

|       |                                                                             |                                                                                     |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 実験目的  | 染料となっせん剤の役割を知る                                                              |  |
| 必要な薬品 | ①実験くん 薬品No.32 焼ミョウバン<br>②水<br>③お湯                                           |                                                                                     |
| 必要な器具 | ①実験くんNo.45 計量セット ②木綿のハンカチ ③タマネギの皮2個分 ④鍋<br>⑤ボール ⑥割り箸 ⑦キッチンペーパー ⑧手袋(ゴム・ビニール) |                                                                                     |

## やり方

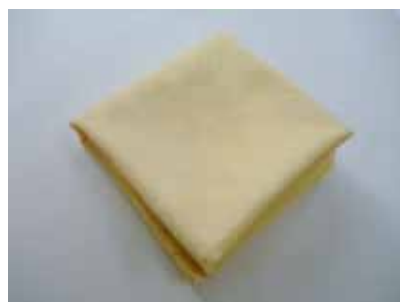
- ① タマネギの皮2個分と水1Lくらいを鍋に入れ、10～15分ほど煮ます。出来たタマネギの煮汁をキッチンペーパーでこしながらボールにあげますと「染液」の出来上がりです。
- ② 水でハンカチをよく濡らした後、ボールの染液の中に浸し30分ほど放置します。



- ③ 先ほど使った鍋を洗い、そこにお湯(50℃以上)1Lをそそぎ、次に焼ミョウバン約60ccを入れて溶かし、ばいせん液を作ります。
- ④ ハンカチを絞り染液を流した後、ハンカチを③で出来た鍋のばいせん液に浸し30分ほど放置します。



- ⑤ 最後に良く水洗いし、陰干しにして乾いたら出来上がりです。



## 応用

- ばいせんとは、植物から抽出した染料(液)を布に化学的に定着させる作業です。草木染は、このばいせんに使う薬品によって、同じ染料でも、違った色に染めることができます。

## ご注意

- 実験の際は、必ず添付書類(製品安全データシート)をお読みになり理解した上でお取扱ください。
- 染色後も洗濯時にアルカリ性石鹼などを使いますと変色する事があります。